

2020-21 年度 国際ロータリー会長

ホルガー・クナーク氏のプロフィール&メッセージ

Holger Knaack (ホルガー・クナーク)

Herzogtum Lauenburg-Mölln ロータリークラブ所属
(ヘルツォークトウム・ラウエンブルク・メルン RC) ドイツ



1992年にロータリー入会。ロータリーの財務長、理事、モデレーター、各種委員会の委員や委員長、規定審議会代表議員、ゾーンコーディネーター、研修リーダー地区ガバナー、2019年ハンブルグ国際大会ホスト組織委員会の共同委員長を歴任。現在は恒久基金/大口寄付アドバイザーを務めています。

不動産業を営む「Knaack KG」のCEOであり、125年続く家族事業の「Knaack Enterprises」の元パートナー兼ゼネラルマネジャーです。

地域社会では、ラッツェブルク市市民財団の創設メンバーであり、Gut Grambek ゴルフクラブの会長を務めた経験を持ちます。さらに、カール・アダム財団の会長で創設者でもあります。

スザンヌ夫人とともにメジャードナーであり、遺贈友の会会員としてロータリー財団を支援しています。

クナーク氏は、会員基盤を強化するためにはロータリーが女性会員数を増やし、ローターアクターのロータリークラブへの移行に焦点を当てる必要があると話します。

「優秀なローターアクターが大勢いるにも関わらず、ロータリークラブに入会するのはほんのわずかです」とクナーク氏。

ロータリーの「世界を変える行動人」キャンペーンは、ロータリーが公共認識を高める上での新しい可能性をもたらすとクナーク氏は話します。

「それぞれの地域性や文化を尊重しつつ、ロータリーの国際的なイメージを伝えるのに最適なキャンペーンです。

ロータリーとは、クラブに入会するというだけでなく、無限の機会への招待です。

ポリオ根絶のように大規模で歴史的なプロジェクトから、地域社会でのささやかなプロジェクトや1本の植樹まで、奉仕する機会への扉を開いてくれます。

私たちの中核的価値観を基に、世界中の友人たちとともに、より豊かで意義ある人生への機会の扉を開いてくれます。

私たちのあらゆる活動が、どこかで、誰かのために機会の扉を開いています。

従って、私たちの年度のテーマは、「**ロータリーは機会の扉を開く**」です。」